

LM・オーストラリア高配当株ファンド (毎月分配型)

運用報告書 (全体版)

第103期	決算日	2020年4月20日
第104期	決算日	2020年5月20日
第105期	決算日	2020年6月22日
第106期	決算日	2020年7月20日
第107期	決算日	2020年8月20日
第108期	決算日	2020年9月23日

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	2011年9月29日～2031年9月22日まで	
運用方針	主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式及び不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「LM・オーストラリア高配当株マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	LM・オーストラリア高配当株マザーファンド	オーストラリアの証券取引所に上場している株式及び不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として毎月20日。休業日の場合は翌営業日。）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

当報告書に関するお問合わせ先：

レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

お問合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「LM・オーストラリア高配当株ファンド（毎月分配型）」は、2020年9月23日に第108期の決算を行いましたので、第103期、第104期、第105期、第106期、第107期、第108期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社（金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第417号）はフランクリン・リソース・インク傘下の資産運用会社です。

<https://www.leggmason.co.jp>

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			株組入比率	株先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税金	達配み騰落				
	円	円	%	%	%	%	百万円
79期(2018年4月20日)	8,813	150	△ 2.7	83.5	—	14.3	396,510
80期(2018年5月21日)	8,955	150	3.3	83.0	—	14.7	401,584
81期(2018年6月20日)	8,771	80	△ 1.2	83.0	—	15.1	391,886
82期(2018年7月20日)	9,037	80	3.9	83.7	—	14.0	370,411
83期(2018年8月20日)	8,944	80	△ 0.1	84.4	—	13.6	353,617
84期(2018年9月20日)	8,746	80	△ 1.3	83.5	—	13.2	338,226
85期(2018年10月22日)	8,169	80	△ 5.7	84.2	—	13.7	311,144
86期(2018年11月20日)	8,002	80	△ 1.1	84.1	—	14.1	298,241
87期(2018年12月20日)	7,535	80	△ 4.8	83.2	—	13.9	275,363
88期(2019年1月21日)	7,608	80	2.0	84.7	—	13.3	274,832
89期(2019年2月20日)	7,842	80	4.1	84.8	—	13.1	280,516
90期(2019年3月20日)	7,908	80	1.9	84.0	—	13.1	279,276
91期(2019年4月22日)	8,033	80	2.6	85.4	—	12.9	280,289
92期(2019年5月20日)	7,677	80	△ 3.4	85.6	—	12.8	266,175
93期(2019年6月20日)	7,731	80	1.7	85.4	—	12.9	264,367
94期(2019年7月22日)	7,849	80	2.6	85.6	—	13.2	265,653
95期(2019年8月20日)	7,180	80	△ 7.5	84.8	—	13.3	244,328
96期(2019年9月20日)	7,513	80	5.8	85.1	—	13.0	255,278
97期(2019年10月21日)	7,493	80	0.8	84.9	—	13.3	253,305
98期(2019年11月20日)	7,530	80	1.6	84.2	—	13.7	253,025
99期(2019年12月20日)	7,520	80	0.9	84.8	—	13.4	252,722
100期(2020年1月20日)	7,646	80	2.7	84.9	—	13.5	257,501
101期(2020年2月20日)	7,343	80	△ 2.9	84.5	—	13.9	246,601
102期(2020年3月23日)	4,109	80	△43.0	87.2	—	10.0	137,453
103期(2020年4月20日)	4,865	80	20.3	86.7	—	12.0	163,366
104期(2020年5月20日)	4,966	80	3.7	86.3	—	12.4	167,829
105期(2020年6月22日)	5,501	80	12.4	86.4	—	12.6	187,790
106期(2020年7月20日)	5,563	80	2.6	87.2	—	11.6	189,392
107期(2020年8月20日)	5,554	80	1.3	87.2	—	11.6	188,165
108期(2020年9月23日)	5,134	80	△ 6.1	85.3	—	12.5	172,591

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準	価 額		株組入比率	株先物比率	投資信託組入比率
			騰 落 率	率			
第103期	(期首) 2020年3月23日	円 4,109	% -	% 87.2	% -	% 10.0	
	3月末	4,492	9.3	87.7	-	9.4	
	(期末) 2020年4月20日	4,945	20.3	86.7	-	12.0	
第104期	(期首) 2020年4月20日	4,865	-	86.7	-	12.0	
	4月末	4,894	0.6	87.2	-	11.5	
	(期末) 2020年5月20日	5,046	3.7	86.3	-	12.4	
第105期	(期首) 2020年5月20日	4,966	-	86.3	-	12.4	
	5月末	5,375	8.2	86.0	-	12.7	
	(期末) 2020年6月22日	5,581	12.4	86.4	-	12.6	
第106期	(期首) 2020年6月22日	5,501	-	86.4	-	12.6	
	6月末	5,429	△ 1.3	85.7	-	12.0	
	(期末) 2020年7月20日	5,643	2.6	87.2	-	11.6	
第107期	(期首) 2020年7月20日	5,563	-	87.2	-	11.6	
	7月末	5,536	△ 0.5	86.9	-	11.4	
	(期末) 2020年8月20日	5,634	1.3	87.2	-	11.6	
第108期	(期首) 2020年8月20日	5,554	-	87.2	-	11.6	
	8月末	5,674	2.2	86.2	-	12.6	
	(期末) 2020年9月23日	5,214	△ 6.1	85.3	-	12.5	

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

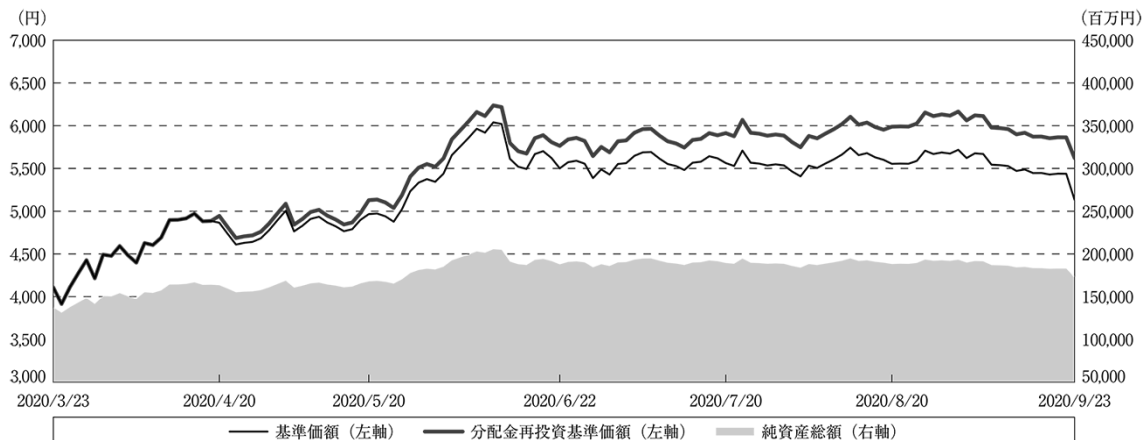
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率-売建比率。

○運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2020年3月24日～2020年9月23日)



第103期首：4,109円

第108期末：5,134円 (既払分配金(税込み):480円)

騰落率：36.8% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2020年3月23日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期の当ファンドのパフォーマンス(騰落率)はプラス(分配金再投資ベース)となりました。株式市場の上昇を受けて株式要因がプラスとなりました。また、為替要因についても、豪ドル高・円安を反映してプラス寄与となりました。

当作成期のオーストラリア株式市場は、上昇しました。

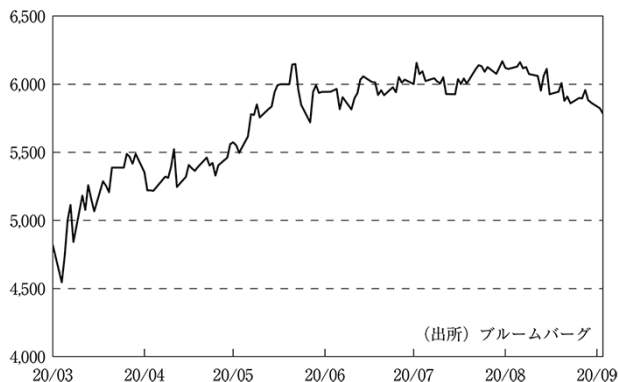
期の前半は、オーストラリア準備銀行（RBA）による金融緩和策や、豪政府による財政支援策の発表などを受け、新型コロナウイルス感染拡大の影響に対する過度のリスク回避姿勢が和らいだことから、株式市場は上昇しました。その後も、新型コロナウイルスの感染拡大ペースに鈍化の兆しが見られ、経済活動再開への期待感などから、株価は上昇基調となりました。

期の半ばは、経済活動の再開に伴い景気回復期待が強まり、リスク回避姿勢が和らいだことなどから、株価は堅調に推移しました。

しかし、その後、新型コロナウイルスの感染拡大第2波への懸念が高まったことなどから、株式市場は上値の重い展開となりました。

期の後半は、新型コロナウイルスのワクチン開発への期待などを背景に主要国の株式相場が堅調となる中、オーストラリアの株式市場も底堅く推移しました。しかし、その後、2020年4～6月期の豪GDPが予想を下回ったことや、米国株式市場の下落などを受けて、軟調な展開となりました。

オーストラリア株式指数（ASX200）の推移



当作成期の豪ドル・円相場は、豪ドル高・円安となりました。

期の前半は、各国が協調して金融・財政支援策を決定したことなどから、過度のリスク回避の動きが和らぎ、豪ドルは対円で反発しました。その後も、新型コロナウイルスの感染拡大ペースに鈍化の兆しが見られ、経済活動再開への期待が高まったことから、豪ドル買い・円売りが優勢となりました。

期の半ばは、経済活動が徐々に再開され景気回復期待が広がったことから、豪ドル買い・円売りが優勢となりました。その後、新型コロナウイルスの感染拡大第2波に対する懸念が浮上したことから、豪ドルは対円で伸び悩む場面も見られましたが、概ね底堅く推移しました。

期の後半は、ワクチン開発への期待などを背景に、リスク回避姿勢の後退が意識されたことなどから、豪ドルは対円で上昇しました。しかし、その後、RBA理事会や2020年4～6月期豪GDPの結果を受けて、豪ドルは対円で下落に転じました。その後も、RBAによる追加緩和の可能性が意識され、豪ドル売り・円買いが優勢となりました。

豪ドル／円レートの推移



当ファンドは、主に「LM・オーストラリア高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいります。また、組入れ外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当作成期においては、高水準の配当利回りが期待できるオーストラリア株式への投資を行いました。

分配金

(2020年3月24日～2020年9月23日)

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期	第108期
	2020年3月24日～ 2020年4月20日	2020年4月21日～ 2020年5月20日	2020年5月21日～ 2020年6月22日	2020年6月23日～ 2020年7月20日	2020年7月21日～ 2020年8月20日	2020年8月21日～ 2020年9月23日
当期分配金 (対基準価額比率)	80 1.618%	80 1.585%	80 1.433%	80 1.418%	80 1.420%	80 1.534%
当期の収益	1	4	2	9	4	51
当期の収益以外	78	75	77	70	75	28
翌期繰越分配対象額	2,536	2,461	2,384	2,314	2,238	2,210

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

当ファンドは、主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うファンドです。引き続き、市場環境を注視しながら、投資魅力度が高く、高配当が期待できる銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行ってまいります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年3月24日～2020年9月23日)

項 目	第103期～第108期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 48	% 0.920	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(23)	(0.444)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(23)	(0.444)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.037	(b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(2)	(0.034)	
(投 資 証 券)	(0)	(0.002)	
(c) そ の 他 費 用	0	0.009	(c)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.005)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 等 費 用)	(0)	(0.004)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に 係る費用
合 計	50	0.966	
作成期間の平均基準価額は、5,233円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

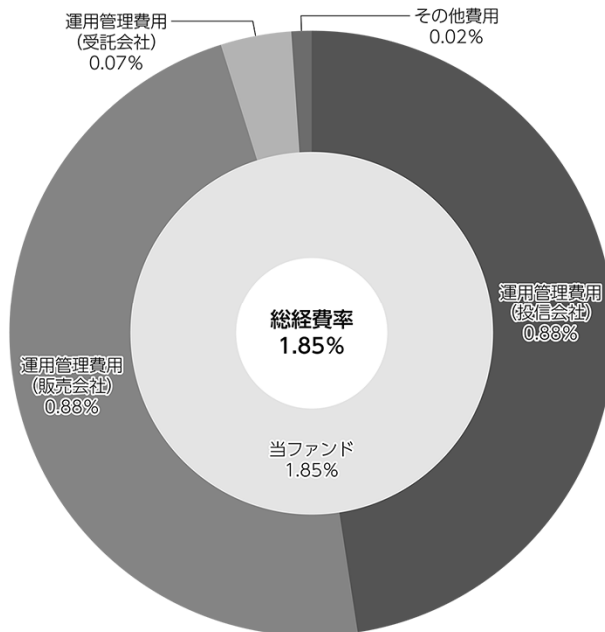
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.85%です。



(注) 当ファンドの費用は1万円当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年3月24日～2020年9月23日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第103期～第108期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
LM・オーストラリア高配当株マザーファンド	千口 6,792,262	千円 13,675,453	千口 15,570,893	千円 31,032,784

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2020年3月24日～2020年9月23日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第103期～第108期
	LM・オーストラリア高配当株マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	122,977,126千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	331,665,218千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.37

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2020年3月24日～2020年9月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2020年3月24日～2020年9月23日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2020年3月24日～2020年9月23日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2020年9月23日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第102期末	第108期末	
	口 数	口 数	評 価 額
LM・オーストラリア高配当株マザーファンド	千口 92,995,903	千口 84,217,272	千円 175,601,434

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2020年9月23日現在)

項 目	第108期末	
	評 価 額	比 率
LM・オーストラリア高配当株マザーファンド	千円 175,601,434	% 99.9
コール・ローン等、その他	224,232	0.1
投資信託財産総額	175,825,666	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) LM・オーストラリア高配当株マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(375,641,683千円)の投資信託財産総額(382,135,782千円)に対する比率は98.3%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、9月23日における邦貨換算レートは1オーストラリアドル=75.09円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第103期末	第104期末	第105期末	第106期末	第107期末	第108期末
	2020年4月20日現在	2020年5月20日現在	2020年6月22日現在	2020年7月20日現在	2020年8月20日現在	2020年9月23日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	166,336,213,817	170,881,505,362	191,026,404,621	192,826,116,366	191,353,658,370	175,825,666,921
LM・ホストリア高配当株マザーファンド(評価額)	166,269,695,219	170,778,790,356	190,830,727,688	192,383,475,114	191,172,161,186	175,601,434,631
未収入金	66,518,598	102,715,006	195,676,933	442,641,252	181,497,184	224,232,290
(B) 負債	2,969,366,287	3,051,607,421	3,236,232,636	3,433,530,660	3,188,413,710	3,234,545,035
未払収益分配金	2,686,668,675	2,703,820,188	2,731,092,533	2,723,639,349	2,710,528,811	2,689,544,400
未払解約金	66,518,598	102,715,006	195,676,933	442,641,252	181,497,184	224,232,290
未払信託報酬	215,175,248	243,942,612	308,060,049	266,040,715	295,000,957	319,161,587
その他未払費用	1,003,766	1,129,615	1,403,121	1,209,344	1,386,758	1,606,758
(C) 純資産総額(A-B)	163,366,847,530	167,829,897,941	187,790,171,985	189,392,585,706	188,165,244,660	172,591,121,886
元本	335,833,584,378	337,977,523,521	341,386,566,659	340,454,918,664	338,816,101,404	336,193,050,033
次期繰越損益金	△172,466,736,848	△170,147,625,580	△153,596,394,674	△151,062,332,958	△150,650,856,744	△163,601,928,147
(D) 受益権総口数	335,833,584,378口	337,977,523,521口	341,386,566,659口	340,454,918,664口	338,816,101,404口	336,193,050,033口
1万口当たり基準価額(C/D)	4,865円	4,966円	5,501円	5,563円	5,554円	5,134円

<注記事項>

(注) 元本の状況

当作成期首元本額	334,503,952,326円
当作成期中追加設定元本額	25,992,350,439円
当作成期中一部解約元本額	24,303,252,732円

(注) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は163,601,928,147円であります。

○損益の状況

項 目	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期	第108期
	2020年3月24日～ 2020年4月20日	2020年4月21日～ 2020年5月20日	2020年5月21日～ 2020年6月22日	2020年6月23日～ 2020年7月20日	2020年7月21日～ 2020年8月20日	2020年8月21日～ 2020年9月23日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	28,131,235,265	6,383,336,658	20,925,891,039	5,090,790,967	2,684,776,271	△ 11,108,367,626
売買益	28,256,457,719	6,489,010,996	21,227,500,699	5,174,831,857	2,781,020,612	38,010,429
売買損	△ 125,222,454	△ 105,674,338	△ 301,609,660	△ 84,040,890	△ 96,244,341	△ 11,146,378,055
(B) 信託報酬等	△ 216,179,014	△ 245,072,227	△ 309,463,170	△ 267,250,059	△ 296,387,715	△ 320,768,345
(C) 当期損益金(A+B)	27,915,056,251	6,138,264,431	20,616,427,869	4,823,540,908	2,388,388,556	△ 11,429,135,971
(D) 前期繰越損益金	△140,462,787,014	△112,198,107,583	△104,832,091,279	△ 83,052,159,877	△ 77,448,331,437	△ 73,890,406,836
(E) 追加信託差損益金	△ 57,232,337,410	△ 61,383,962,240	△ 66,649,638,731	△ 70,110,074,640	△ 72,880,385,052	△ 75,592,840,940
(配当等相当額)	(87,829,383,003)	(85,742,097,839)	(84,040,539,847)	(81,172,396,079)	(78,407,043,254)	(75,263,642,093)
(売買損益相当額)	(△145,061,720,413)	(△147,126,060,079)	(△150,690,178,578)	(△151,282,470,719)	(△151,287,428,306)	(△150,856,483,033)
(F) 計(C+D+E)	△169,780,068,173	△167,443,805,392	△150,865,302,141	△148,338,693,609	△147,940,327,933	△160,912,383,747
(G) 収益分配金	△ 2,686,668,675	△ 2,703,820,188	△ 2,731,092,533	△ 2,723,639,349	△ 2,710,528,811	△ 2,689,544,400
次期繰越損益金(F+G)	△172,466,736,848	△170,147,625,580	△153,596,394,674	△151,062,332,958	△150,650,856,744	△163,601,928,147
追加信託差損益金	△ 59,863,877,052	△ 63,925,663,447	△ 69,296,347,834	△ 72,498,237,380	△ 75,437,330,195	△ 76,549,225,442
(配当等相当額)	(85,198,186,363)	(83,201,324,335)	(81,394,527,588)	(78,786,289,067)	(75,850,852,893)	(74,317,081,421)
(売買損益相当額)	(△145,062,063,415)	(△147,126,987,782)	(△150,690,875,422)	(△151,284,526,447)	(△151,288,183,088)	(△150,866,306,863)
繰越損益金	△112,602,859,796	△106,221,962,133	△ 84,300,046,840	△ 78,564,095,578	△ 75,213,526,549	△ 87,052,702,705

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期	第108期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	55,129,033	162,118,981	84,383,430	335,476,609	153,583,668	1,733,159,898
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	87,829,726,005	85,743,025,542	84,041,236,691	81,174,451,807	78,407,798,036	75,273,465,923
(D) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
分配対象収益額(A+B+C+D)	87,884,855,038	85,905,144,523	84,125,620,121	81,509,928,416	78,561,381,704	77,006,625,821
(1万口当たり収益分配対象額)	(2,616)	(2,541)	(2,464)	(2,394)	(2,318)	(2,290)
収益分配金	2,686,668,675	2,703,820,188	2,731,092,533	2,723,639,349	2,710,528,811	2,689,544,400
(1万口当たり収益分配金)	(80)	(80)	(80)	(80)	(80)	(80)

○分配金のお知らせ

	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期	第108期
1万口当たり分配金(税込み)	80円	80円	80円	80円	80円	80円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手続き分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。

分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

LM・オーストラリア高配当株マザーファンド

運用状況のご報告

第9期 決算日 2020年9月23日

(計算期間：2019年9月21日～2020年9月23日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「LM・オーストラリア高配当株マザーファンド」の第9期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	1. 主としてオーストラリアの証券取引所に上場している株式及び不動産投資信託を含む投資信託証券を中心に投資を行います。 2. 主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、銘柄の流動性に配慮しながらポートフォリオを構築します。 3. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主 要 運 用 対 象	オーストラリアの証券取引所に上場している株式及び不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株組入比率	株先物比率	投資信託組入比率	純資産額
	円	騰落率				
5期(2016年9月20日)	20,790	7.2	81.7	—	13.0	370,471
6期(2017年9月20日)	26,288	26.4	81.4	—	13.8	993,903
7期(2018年9月20日)	25,709	△2.2	82.7	—	13.1	673,552
8期(2019年9月20日)	25,436	△1.1	84.1	—	12.9	543,399
9期(2020年9月23日)	20,851	△18.0	83.8	—	12.3	379,575

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株組入比率	株先物比率	投資信託組入比率
	円	騰落率			
(期首) 2019年9月20日	25,436	—	84.1	—	12.9
9月末	25,479	0.2	85.2	—	13.1
10月末	26,277	3.3	84.9	—	13.6
11月末	26,250	3.2	84.2	—	13.6
12月末	26,733	5.1	84.6	—	13.5
2020年1月末	25,895	1.8	84.7	—	13.7
2月末	24,179	△4.9	83.0	—	14.0
3月末	16,516	△35.1	87.7	—	9.4
4月末	18,315	△28.0	87.1	—	11.5
5月末	20,470	△19.5	85.9	—	12.7
6月末	21,009	△17.4	85.7	—	12.0
7月末	21,763	△14.4	86.8	—	11.4
8月末	22,665	△10.9	86.2	—	12.6
(期末) 2020年9月23日	20,851	△18.0	83.8	—	12.3

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2019年9月21日～2020年9月23日)



○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス(騰落率)はマイナスとなりました。株式市場の下落を受け、株式要因がマイナスとなったことが影響しました。一方、為替要因については、豪ドル高・円安を反映して小幅なプラス寄与となりました。

当期のオーストラリア株式市場は、下落しました。

期の前半は、オーストラリア準備銀行(RBA)による根強い利下げ期待や、米中貿易協議の進展期待などを背景に、株式市場は底堅く推移しました。その後、米中が貿易協会で合意に達したことを受けてリスク回避姿勢が後退したことなどから、株価は上昇しました。

期の半ばは、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴い、世界経済の下振れ懸念が強まったことなどから、株価は急落しました。しかし、その後、RBAが金融緩和策を発表し、豪政府が財政支援策を発表したことなどを受け、過度のリスク回避姿勢が和らぐと、株価は反発しました。

期の後半は、経済活動の再開に伴う景気回復期待から株価は上昇しましたが、その後、新型コロナウイルスの感染拡大第2波への懸念が高まったことなどから、上値を抑えられました。当期末にかけては、2020年4－6月期の豪GDPが予想を下回ったことや、米国株式市場の下落などを受けて、軟調な展開となりました。

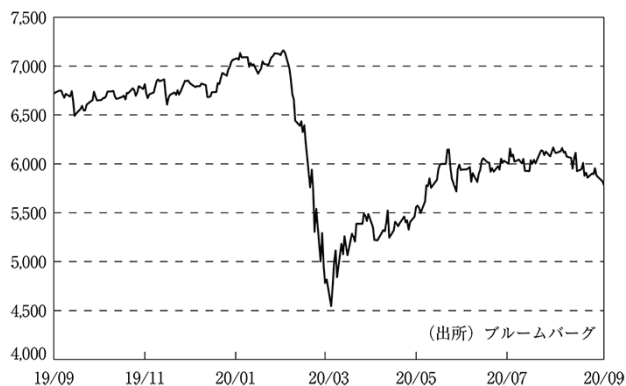
当期の豪ドル・円相場は、豪ドル高・円安となりました。

期の前半は、米中貿易協議の進展期待などを背景に、投資家のリスク回避姿勢が後退したことなどから、豪ドル買い・円売りが優勢となりました。

期の半ばは、新型コロナウイルスの感染拡大の影響から世界的な景気減速懸念が強まり、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、豪ドル売り・円買いが急速に進みました。その後、各国が協調して金融・財政支援策を打ち出し、過度なリスク回避姿勢が緩んだことから、豪ドルは対円で反発しました。

期の後半は、景気回復期待を背景に豪ドル買い・円売りが優勢となりました。その後、新型コロナウイルスの感染拡大第2波に対する懸念が生じると、豪ドルは対円で下落する場面も見られまし

オーストラリア株式指数 (ASX200) の推移



豪ドル／円レートの推移



たが、ワクチン開発への期待感が高まると再び上昇しました。当期末にかけては、RBA理事会や2020年4－6月期豪GDPの結果などを受けて、豪ドルは対円で下落しました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。当期においては、高水準の配当利回りが期待できるオーストラリア株式への投資を行いました。

○今後の運用方針

当ファンドは、主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うファンドです。引き続き、市場環境を注視しながら、投資魅力度が高く、高配当が期待できる銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行ってまいります。

○1万口当たりの費用明細

(2019年9月21日～2020年9月23日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 証 券)	円 12 (11) (1)	% 0.050 (0.048) (0.003)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	2 (2)	0.009 (0.009)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	14	0.059	
期中の平均基準価額は、22,962円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年9月21日～2020年9月23日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	オーストラリア	百株 1,597,506 (△ 3,469)	千オーストラリアドル 963,353 (4,950)	百株 2,932,476 (-)	千オーストラリアドル 1,613,380 (9,213)

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘 柄	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	百口	千オーストラリアドル	百口	千オーストラリアドル
オーストラリア				
SCENTRE GROUP	76,683	17,102	27,560	6,990
STOCKLAND	38,509	10,080	165,756	62,636
VICINITY CENTRES	123,799	21,324	139,195	21,684
CHARTER HALL RETAIL REIT	26,996	8,674	3,915	1,389
SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA	51,328	11,200	6,974	1,611
GPT GROUP	—	—	6,523	2,966
DEXUS	11,291	10,305	659	615
小 計	328,609	78,688	350,585	97,895

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2019年9月21日～2020年9月23日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	187,296,216千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	390,342,522千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.48

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2019年9月21日～2020年9月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年9月23日現在)

外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(オーストラリア)	百株	百株	千オーストラリアドル	千円		
ADELAIDE BRIGHTON LTD	134,649	—	—	—	素材	
AUST AND NZ BANKING GROUP	150,180	140,380	231,065	17,350,740	金融	
WESTPAC BANKING CORP	105,938	92,525	148,503	11,151,150	金融	
TELSTRA CORP LTD	902,076	754,104	212,657	15,968,440	コミュニケーション・サービス	
BENDIGO AND ADELAIDE BANK	80,300	67,225	39,528	2,968,181	金融	
COCA-COLA AMATIL LTD	199,568	182,471	168,056	12,619,349	生活必需品	
ASX LTD	16,701	8,336	68,549	5,147,349	金融	
BHP GROUP LTD	—	67,629	247,997	18,622,147	素材	
HARVEY NORMAN HOLDINGS LTD	336,656	343,999	153,079	11,494,758	一般消費財・サービス	
TRANSURBAN GROUP	120,589	54,670	75,227	5,648,795	資本財・サービス	
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL	39,693	28,854	181,987	13,665,472	金融	
BORAL LTD	141,073	—	—	—	素材	
APA GROUP	187,692	157,261	162,765	12,222,067	公益事業	
INSURANCE AUSTRALIA GROUP	223,486	214,488	95,876	7,199,347	金融	
FLIGHT CENTRE TRAVEL GROUP L	7,093	—	—	—	一般消費財・サービス	
G. U. D. HOLDINGS LTD	—	34,600	35,534	2,668,280	一般消費財・サービス	
GWA GROUP LTD	69,429	118,815	31,723	2,382,130	資本財・サービス	
SUNCORP GROUP LTD	106,400	159,567	134,196	10,076,807	金融	
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	107,621	132,144	219,888	16,511,402	金融	
JB HI-FI LTD	72,691	34,107	160,542	12,055,157	一般消費財・サービス	
AMP LTD	453,149	—	—	—	金融	
IOOF HOLDINGS LTD	243,534	330,043	100,993	7,583,587	金融	
QBE INSURANCE GROUP LTD	35,168	61,759	53,854	4,043,934	金融	
TABCORP HOLDINGS LTD	444,182	208,046	69,279	5,202,197	一般消費財・サービス	
WESFARMERS LTD	53,753	25,326	112,397	8,439,931	一般消費財・サービス	
WOODSIDE PETROLEUM LTD	91,521	38,023	68,632	5,153,612	エネルギー	
WOOLWORTHS GROUP LTD	42,112	26,791	98,727	7,413,444	生活必需品	
SPARK INFRASTRUCTURE GROUP	617,038	635,101	134,641	10,110,233	公益事業	
MACQUARIE GROUP LTD	5,317	7,016	84,199	6,322,553	金融	
G8 EDUCATION LTD	221,972	—	—	—	一般消費財・サービス	
SYDNEY AIRPORT	240,878	—	—	—	資本財・サービス	
AURIZON HOLDINGS LTD	222,143	373,469	157,230	11,806,439	資本財・サービス	
WPP AUNZ LTD	137,983	—	—	—	コミュニケーション・サービス	
STAR ENTERTAINMENT GRP LTD/T	113,120	191,439	58,006	4,355,687	一般消費財・サービス	
PENDAL GROUP LTD	—	58,214	31,377	2,356,156	金融	
NINE ENTERTAINMENT CO HOLDIN	971,350	749,819	125,969	9,459,058	コミュニケーション・サービス	
HARVEY NORMAN HOLDING-RIGHTS	19,803	—	—	—	一般消費財・サービス	
IOOF HOLDINGS LTD	—	80,836	28,292	2,124,508	金融	
AUSNET SERVICES	541,529	595,082	113,065	8,490,108	公益事業	
MEDIBANK PRIVATE LTD	285,461	527,708	131,927	9,906,406	金融	
AGL ENERGY LTD	187,224	158,794	219,454	16,478,810	公益事業	
VIVA ENERGY GROUP LTD	712,321	441,569	71,534	5,371,512	エネルギー	
COLES GROUP LTD	83,592	87,361	150,698	11,315,962	生活必需品	
INGHAMS GROUP LTD	—	198,978	58,698	4,407,671	生活必需品	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	8,725,006 39	7,386,566 36	4,236,161 —	318,093,395 83.8%	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		比 率
	口 数	口 数	評 価 額	評 価 額	
(オーストラリア)	百口	百口	千オーストラリアドル	千円	%
CHARTER HALL RETAIL REIT	93,969	117,050	40,031	3,005,957	0.8
GPT GROUP	162,009	155,486	60,639	4,553,436	1.2
STOCKLAND	691,992	564,744	205,002	15,393,622	4.1
DEXUS	22,217	32,849	28,151	2,113,928	0.6
SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA	156,182	200,536	43,315	3,252,584	0.9
SCENTRE GROUP	627,947	677,070	144,216	10,829,181	2.9
VICINITY CENTRES	748,424	733,028	99,691	7,485,862	2.0
合 計	2,502,742	2,480,766	621,049	46,634,573	
口数・金額 銘柄数<比率>	7	7	—	<12.3%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する投資信託証券評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2020年9月23日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 318,093,395	83.2%
投資証券	46,634,573	12.2
コール・ローン等、その他	17,407,814	4.6
投資信託財産総額	382,135,782	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産 (375,641,683千円) の投資信託財産総額 (382,135,782千円) に対する比率は98.3%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、9月23日における邦貨換算レートは1オーストラリアドル=75.09円です。

○特定資産の価格等の調査

(2019年9月21日～2020年9月23日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年9月23日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	389,827,933,005	
コール・ローン等	9,181,263,957	
株式(評価額)	318,093,395,666	
投資証券(評価額)	46,634,573,143	
未収入金	11,940,314,622	
未収配当金	3,978,385,617	
(B) 負債	10,252,894,682	
未払金	9,956,053,287	
未払解約金	296,828,990	
未払利息	12,405	
(C) 純資産総額(A-B)	379,575,038,323	
元本	182,041,889,294	
次期繰越損益金	197,533,149,029	
(D) 受益権総口数	182,041,889,294口	
1万口当たり基準価額(C/D)	20,851円	

<注記事項>

(注) 元本の状況

期首元本額	213,634,424,459円
期中追加設定元本額	43,095,081,514円
期中一部解約元本額	74,687,616,679円

(注) 期末における元本の内訳

LM・オーストラリア高配当株ファンド(適格機関投資家専用)	87,216,641,846円
LM・オーストラリア高配当株ファンド(毎月分配型)	84,217,272,376円
LM・オーストラリア高配当株ファンド(年2回決算型)	10,383,346,944円
LM・オーストラリア高配当株ファンド(為替ヘッジあり)(年2回決算型)	126,404,048円
LM・オーストラリア高配当株ファンド(為替ヘッジあり)(毎月分配型)	98,224,080円

○損益の状況 (2019年9月21日～2020年9月23日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	18,842,235,382	
受取配当金	18,837,722,453	
受取利息	7,421,649	
支払利息	△ 2,908,720	
(B) 有価証券売買損益	△112,920,857,313	
売買益	27,270,744,076	
売買損	△140,191,601,389	
(C) 保管費用等	△ 39,337,852	
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 94,117,959,783	
(E) 前期繰越損益金	329,764,916,241	
(F) 追加信託差損益金	56,477,388,649	
(G) 解約差損益金	△ 94,591,196,078	
(H) 計(D+E+F+G)	197,533,149,029	
次期繰越損益金(H)	197,533,149,029	

(注) 損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。